第３次南アルプス市総合計画
施策マネジメントシート

作成日：令和8年 6月30日
更新日：令和8年 8月10日

政策No.	6	政策名	「地域で学び、地域に活かすまち」の実現	施策主管課	生涯学習課
施策No.	28	施策名	生涯学習の推進	施策主管課長名	功刀 潤
施策関連課名		文化財課、市立図書館			

１ 施策の目的と指標

意図（この施策によって何をどう変えるのか）
・市民が生涯にわたり学び続ける環境が整っている。 ・市民の社会参画意欲が育まれ地域の担い手となっている。

	成果指標（意図の達成度を表す指標）	単位
1	「南アルプス市では、学びたいことを学べる機会がある」と思う市民の評価	―
2	趣味や娯楽を含め生涯学習を行っていると回答した市民の割合	%
3	習慣的にスポーツやレクリエーション活動を行っていると回答した市民の割合	%
4	図書館レファレンスサービス（調査相談）件数	件

成果指標の測定方法 どのように実績値を把握するか		
	1	市民アンケートにおいてWell-being指標を測定
	2	市民アンケート『趣味や娯楽なども含めて、生涯学習を行なっていますか』において、「肯定的」「やや肯定的」と回答した人の割合
	3	市民アンケート『習慣的にスポーツやレクリエーション活動を行なっていますか』において、「肯定的」「やや肯定的」と回答した人の割合
	4	市立図書館のレファレンスサービスの回答件数

２ 指標等の推移

指標名			単位	数値区分	前期基本計画 R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	後期基本計画 R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度
成果指標	1	「南アルプス市では、学びたいことを学べる機会がある」と思う市民の評価	―	目標値	3.0	3.1	3.1	3.1	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4
				実績値	3.1									
	2	趣味や娯楽を含め生涯学習を行っていると回答した市民の割合	%	目標値	31.6	31.8	32.1	32.3	32.6	32.8	33.0	33.3	33.5	33.8
				実績値	36.5									
	3	習慣的にスポーツやレクリエーション活動を行っていると回答した市民の割合	%	目標値	28.8	29.4	30.0	30.6	31.2	31.8	32.4	33.0	33.6	34.3
				実績値	31.8									
	4	図書館レファレンスサービス（調査相談）件数	件	目標値	6,090	6,273	6,461	6,655	6,855	7,060	7,272	7,490	7,715	7,947
				実績値	7,084									

３ 施策の役割分担

市民の役割	事業者の役割
• 生涯学習やスポーツ、文化・芸術鑑賞などに関心を持ち、様々な活動を通じて豊かな心を育みます。 • 生涯学習を通じて、新たなコミュニティを形成します。 • 生涯学習を通じて学んだ知識やスキルを、地域における様々な活動に活かします。	• 専門的な知識やスキルを活かした学びの場を提供します。 • 生涯学習を通じて、市民との交流機会を設けます。

４ 施策の現状と課題および状況変化・住民意見等

※現状と課題および基本計画策定時点からの状況変化・住民意見等を記載しています。

施策の現状と課題	施策を取り巻く状況変化 関係者からの意見・要望
・市民の様々な生涯学習ニーズに対応できるよう学習環境を整える必要がある。 ・若年層の参加が少ない傾向の中、幅広い年齢層が参加できる学習機会を整える必要がある。 ・読書離れが進む中、読書に親しんでもらえるよう様々な支援策を講ずる必要がある。	・学校と連携した中、市立小中学校の児童生徒及び教職員による電子図書館サービスが通年利用されている。 ・受講者アンケートから学習成果は主に個人の生活や趣味、健康の保持に活用され、現状では地域活動や社会参画へつながっていないことが分かった。

５ 予算等の推移

※当初予算。骨格予算の年度は6月補正後

区分		7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
関連事業本数		23	40			
関連事業予算額（単位：千円）		337,069	1,407,805			
（予算額の内訳）	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	3,380			
	地方債	0	770,700			
	その他	21,887	104,784			
	一般財源	315,182	528,941			

6 施策の成果水準とその背景

目標達成度 （目標値との比較）	背景と要員等（根拠となる実績値・判断基準等）
☑ 目標より高い実績値だった □ 目標どおりの実績値だった □ 目標より低い実績値だった	・成果指標①の実績値は3.1点。目標値3.0点を0.1点上回った。 ・成果指標②の実績値は36.5%。目標値31.6%と比べ4.9ポイント上回った。 ・成果指標③の実績値は31.8%。目標値28.8%と比べ3.0%上回った。 ・成果指標④の実績値は7,084件。目標値6,090件と比べ994件上回った。 継続的に確実に進めている取り組みが、実績値の上昇と満足度の向上につながったと考える。
時系列比較 （どのように変化してきたか）	**背景と要因等（根拠となる実績値・判断基準等）**
☑ 成果がかなり向上した □ 成果は変わらない（横ばい状態） □ 成果がかなり低下した	・成果指標①の実績値はR6年度と比べ0.1点上回っている。 ・成果指標②の実績値はR6年度と比べ1.6ポイント上回っている。 ・成果指標③の実績値はR6年度と比べ2.6ポイント下回ったものの、R5年度と比べると3.6ポイント上回っている。 ・成果指標④の実績値は、R6年と比べ1,075件増加している。 継続的に進めているに取組み結果が少しずつ現れ始めていると考える。
他団体比較 （近隣他市、県・国との比較など）	**背景と要因等（根拠となる実績値・判断基準等）**
□ かなり高い成果水準である ☑ ほぼ同水準である □ かなり低い成果水準である	・成果指標①は、中央市後期基本計画では「生涯学習講座が充実していると思う市民の割合」の令和9年度目標値は30.0%である。3割を目標としており、推進状況としては同水準と考えられる。 ・成果指標②、③は、他団体に比較する数値なし。 ・成果指標④は、カウント方法は同様ではないが、甲斐市（R6:12,798件）、笛吹市（R6::4,719件）。甲斐市には及ばないが、笛吹市を上回っている。

7 施策の方向性

• 幅広い年代の市民一人一人にとって学びの動機づけとなるよう、多様な学習ニーズに対応した学習機会の提供と学習内容の充実に取り組みます。
• 誰もがスポーツ活動に親しむ機会が得られるよう環境づくりを推進します。
• 図書館では、地域に根ざした資料の収集やレファレンスサービス、読書支援を行い、生涯学習の拠点として、市民の学びに幅広く役立つ図書館サービスを展開します。

8 施策の目標達成のための基本事業の今年度の取組（事務事業）状況・今後の課題・今後の方針

	重点事業	今年度の取り組み状況	今後の課題	今後の方針
1	生涯学習活動の推進	市主催講座の他、市民自ら講師となる「自主企画講座」開催を支援し、市民へ多様な学びの機会を提供する。	幅広い年齢層が参加でき、年齢を問わず市民が学び続けられる環境を整える方法を検討する必要がある。	市民の多様な学習ニーズに対応出来るよう市主催講座の充実に加え、生涯学習講座で学んだ成果が活かされるよう自主企画講座の回数増加に取り組む。
2	生涯スポーツ活動の推進	スポーツ推進委員等と連携し、子どもから高齢者まで気軽に楽しめる軽スポーツや健康スポーツを中心とした生涯スポーツ活動を推進する。	スポーツ教室等への参加をためらう人に対しては、参加の動機付けを行う方法を検討する必要がある。	関係機関と連携し、「健康スポーツ教室」や「軽スポーツ教室」など、健康づくりや生きがいづくりにつながるスポーツや運動の機会の提供に努める。
3	読書活動の推進	「子どもの読書活動推進計画（第5次）」を策定する。また、幼児からシニアまで幅広い世代に電子書籍サービスを周知し、利用促進を図る。	読書離れに歯止めをかける取組みや、読書に親しむ環境を整える方法を検討する必要がある。	図書館（5館1分館）を拠点として、読書活動を推進し、市民の学びに役立つ図書館サービスを展開する。